

シアトルだより April 2016 Vol.1



神戸北高校のみなさんこんにちは。兵庫県とワシントン州の教員派遣制度により、4月21日木曜日にシアトルに到着しました。来年3月末まで現地に滞在します。

ワシントン州は、アメリカの北西、カナダとの境にあり、太平洋に面しています。よく間違えられますが、アメリカの首都はワシントン DC といって東海岸にあり、それとは別です。ワシントン州最大の都市がシアトル。マイクロソフトやアマゾンの本社があり、コンピュータ関連のソフトウェア産業が盛んです。スターバックスやタリーズといったコーヒーショップもシアトルから始



まりました。アメリカの中ではおしゃれな街という印象です。野球ではシアトル・マリナーズが有名です。同じ港町であるシアトル市と神戸市は姉妹都市で、50年の歴史があります。ワシントン州と兵庫県も姉妹提携を結んでいます。

シアトルには歴史的に日系の方が多く、日本料理のレストランがたくさんあります。また、スーパーでも日本の食材がある程度手に入ります。

韓国系の人も多いです。到着翌日には現地の日系人や日本人が日本文化を披露する Cherry Blossoms Festival がありました。その一環として、高校生日本語スキット・スピーチコンテストのお手伝いをしました。日本語を選択している高校生の有志が、自作のスキットやスピーチを披露する大会です。スキットはコント風のものもあり、まったく照れることなく思い切って楽しむ様子がすばらしく、そのレベルの高さにも驚かされました。その他茶道や書道、剣道、柔道、華道、合気道や居合道、



空手、三味線、舞、囲碁、折り紙から英語落語まで、さまざまな日本文化を紹介していました。すでに現地に溶け込んで、日本人でなくアメリカ人が中心になっているものも多くみられました。

翌週の25日月曜日よりさっそく現地高校での日本語の授業をチームティーチングで担当しました。日本語を選択しているおよそ120名の生徒はみな人なつこく、突然やってきた私を、自然に暖かく受け入れてくれました。おかげで1日目から元気に授業をやっています。週の終わりには、すっかり全員の名前を憶えて、日本語と英語を交えながらやりとりをしています。生徒の様子を見ながら、いろんなことに挑戦して楽しんで授業をしたいと思っています。